

令和7年度版「学力向上ポートフォリオ(学校版)」【春岡小学校】

⑥	次年度への課題と学力向上策
知識・技能	
思考・判断・表現	

次年度に向けて
(3月)

年度末評価
(2月)

反映

⑤	評価(※)	調査結果 学力向上策の実施状況
知識・技能		①結果分析(管理職・学年主任等) ②詳細分析(学年・教科担当) ③分析共有(児童生徒の実態把握) 職員会議・校内研修等
思考・判断・表現		

結果提供(2月)

※評価 A 8割以上(達成) B 6割以上(おおむね達成) C 6割未満(あと一歩)

①	今年度の課題と学力向上策	
	学習上・指導上の課題	学力向上策【実施時期・頻度】
知識・技能	<学習上の課題>算数の「図形」を苦手としている児童が多い。さいたま市学習状況調査における「数と計算」での正答率が低い。漢字が書けていない。 <指導上の課題>反復、習熟に取り組む時間を十分にとることができていない。図形の学習では具体物等で学ぶ機会の減少を感じる	⇒ 算・国はほとんどの分野で知識・技能に課題があるため、日頃の授業の中で十分に反復練習の時間をとっていく。また、ICTを活用し、児童の意欲向上を図りつつ持続して取り組むことのできる教材(ドリルパーク、Kahoot!等)積極的に取り入れていく。【通年・毎日】
思考・判断・表現	<学習上の課題>国語での文章の読み取りや、算数での題意の把握に課題がみられる。複数の資料の情報を組み合わせ、総合的に判断して解答を導き出す力が弱い。 <指導上の課題>児童がじっくり考える場面が不足している。文章の構成やそれぞれの文を理解する活動が不足している。	⇒ 短めの文章のまとまりの読み取りを、授業の中で確実にしていくために、教材の中で意識して繰り返し指導をしていく。主語・述語を基本とした、文法の理解を確実にする。算数の文章題に取り組む際は、題意を全体で丁寧に確認する活動により、題意を把握する力の定着を図っていく。【通年・毎日】

全国学力・学習状況調査
<小6・中3>(4月～5月)

②	全国学力・学習状況調査結果について(分析・考察)
知識・技能	調査の振り返り(4月) ①児童生徒による振り返り ②調査問題の解説 ③振り返りの終了報告
思考・判断・表現	結果提供(7月)

調査結果分析(7～8月)
①結果分析(管理職・学年主任等)
②詳細分析(学年・教科担当)

③	中間期報告		中間期見直し
	評価(※)	学力向上策の実施状況	学力向上策【実施時期・頻度】
知識・技能			
思考・判断・表現			

中間評価(9月)

目標・策の見直し

反映

※評価 A 8割以上(達成) B 6割以上(おおむね達成) C 6割未満(あと一歩)

④	さいたま市学習状況調査結果について(分析・考察)
知識・技能	
思考・判断・表現	